

農林漁業体験スポット

【名称】 大分農業文化公園

代表者 渡邊 淳二
(ふりがな) (わたなべ じゅんじ)

担当者 世満 陽子
(ふりがな) (よみつ ようこ)

【連絡先】

住所 大分県杵築市山香町大字日指1-1

TEL 0977-28-7111

FAX 0977-28-7119

URL <http://www.oita-agri-park.or.jp/>



(サツマイモの苗植体験(園内体験農園))



(サツマイモの収穫体験(園内体験農園))



(梨の収穫体験(園内農園))

＜組織の概要＞

大分農業文化公園は、公益社団法人大分県農業農村振興公社が県の指定（2015年度まで）を受け運営を行っています。

中央に日指ダム湖を臨む120haの広大な敷地内には、体験農園や果樹園、フラワーガーデン、35Mのスライダーがある大型遊具「レイクサイドキャッスル」、オートキャンプ場、コテージ、交流研修館、豊の国物産館など様々な施設が点在しています。約400品種が揃うつばき園は平成24年2月、国際ツバキ協会「優秀つばき園」に認定されました。

＜取組内容＞

大分農業文化公園では、農業・農村の役割の重要性をはじめ、農業・農村が持つ「楽しさ」や「すばらしさ」について、多くの人に理解を深めてもらうことを基本として、

- ① 農業・農村の食や文化などを学ぶ場を提供する。
- ② 農業・農村の文化情報を発信する。
- ③ 都市と農村の交流を促進する。
- ④ 豊かな自然と親しむ憩いの場を提供する。

これらを目的に運営を行っています。

園内の「果樹園」（1.4ha）には、ナシ・ブドウ・モモ・リンゴ・カボス・ブルーベリー等が栽培されており、季節ごとに収穫の体験を行っています。「体験農園」（0.3ha）ではサツマイモ・ジャガイモなど、苗の植え付けから収穫までを体験でき、またニンニクやダイコン等の収穫体験も行っています。

交流研修館では「食」と「文化」を二本柱に、大分県の故郷料理や旬の野菜料理、世界農業遺産に認定された国東半島・宇佐地域の「農林水産循環のしくみ」について学ぶことができ、この他にも数多くの講座や研修を実施しています。

また、ウォーキング大会や俳句・写真コンテストなど、季節ごとに多彩なイベントを開催しています。

＜年間の主なイベント等＞

◆農業体験（モモ・ナシ・ブドウ・リンゴ・ブルーベリー・ニンニク・ジャガイモ・サツマイモ・ダイコン等の収穫体験、シイタケのコマ打ち体験、炭焼き体験等）

◆講座（世界農業遺産の里の料理講座・おおいの故郷料理講座・ふるさとの一汁三菜講座・こうじde加工講座・園芸講座・世界農業遺産を学ぶ講座・親子カルチャー教室等）

◆四季折々のメインイベント（そよかぜフェスタ・夏休みこどもパーク・秋穫祭・椿まつり）

・県内ウォーキング協会とのウォーキング大会共催、ボランティアとの協働、公園産のフルーツを使用したソフトクリーム等の提供も行っています。